

11月の園だより

令和８年11月１日

水巻第一保育所

秋から冬へと変わりゆくこの頃。衣服をこまめに調整しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱいに戸外あそびを楽しんでいきたいと思います。

空気が乾燥しやすくなり、感染症が流行る時期でもあります。手洗い・うがいをしっかりおこない、十分な睡眠とバランスのとれた食事で元気に過ごせるよう配慮していきたいと思います。



行　事　予　定

12日(木)・・・・歯科検診
13日(金)・・・・七五三参拝
18日(水)・・・・誕生日会
19日(木)・・・・勤労感謝の慰問



気温の上がる季節は食中毒の心配もあり、しばらくクッキングをお休みしていましたが、涼しくなってきたので、３歳以上児でクラスごとの活動を予定しています。

こすもす組・・・クッキー作り(午後のおやつでは自分で作ったクッキーを食べます。)

ゆり組・・・パン作り(生地をこねて発酵・形成し、午後のおやつでは自分で作ったパンを食べます。)

すみれ組・・・クッキー作り(お世話になっている歯科医師、手話の会の方への贈り物として、クッキーの生地作り、型抜きをします)



乾燥しやすい 冬の子どもの皮膚

子どもの皮膚は、おとなよりずっと薄く、水分を保つ力も皮膚をうるおす皮脂も十分ではありません。そのため、乾燥しやすく、特に冬は冷たい空気や気温の変化、暖房による室内の乾燥などで、皮膚のトラブルが起こりやすくなります。保湿を心がけてトラブルを防ぎましょう。

乾燥しやすいところ

皮膚が乾燥すると、角質層の水分や油分が失われます。すると、皮膚のバリア機能が低下し、異物が入りやすくなり、炎症につながることもあります。肌のかさつきは、保湿が必要なサインです。特に、頬、唇、首、腕、手、足などは、外からの刺激を受けやすく、乾燥しやすいところなので、保湿を心がけてください。



朝、出かける前、風呂上がりに保湿を



皮膚の乾燥を防ぐには、こまめな保湿が大切です。朝の洗顔後や着替えの時、外出する前、風呂上がりなど、1日数回、保湿剤を塗るようにしてください。特に入浴後や手を洗った後は、皮膚が乾燥しやすいので、速やかに保湿をしましょう。子どもが自分で保湿剤をぬる時には、手の届かないところは、おとながサポートしてください。

㈱少年写真新聞社　ほけんニュースより

気候が良くなり、戸外に出掛けることも増える時期です。そこで気になるのがお子さんの靴選び。

～靴の選び方は、足裏のサイズを見るだけ!!～

子どもの靴のサイズはシンプルな方法で確認しましょう。



① 右側の靴をひっくり返します。
② 子どもの左足裏をのせます。
③ 足の横幅が靴の横幅のなかに収まっていたOKです。右足も同様に確認します。
④ 靴を履かせて、かかと部分に大人の指１本分の余裕があればOKです。

エデュカーレ２０２６．９月号より